別紙３

令和5年度　指定管理者管理運営状況シート

施設名	旭川市嵐山レクリエーション施設	所在地	旭川市江丹別町嵐山
担当部局	観光スポーツ部スポーツ推進課	電話番号	0166－23－1944

指定管理者名	グリーンテックス株式会社	指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで
選定方法	■ 公募　□ 非公募	料金制度	■ 使用料　□ 利用料金　□ その他
業務内容	施設の管理運営等		

1　施設の概要

設置目的	山村地域における農村と都市との交流を促し，並びに市民の心身の健全な発達及び生涯にわたり楽しむことができるスポーツの振興を図る。			
設置根拠	旭川市嵐山レクリエーション施設条例			
設置年月日	平成18年5月30日		増改築	
建設費（単位：千円）	（新築時）	1,634,474	（増改築時）	
規模・構造等	・パークゴルフ場（5ha,72ホール），デイキャンプ場（バーベキュー広場含む，約2,800㎡），芝生広場（約3,800㎡），冒険広場（遊具含む 約10,000㎡），こもれび広場（延長580mの森林散策路，約560㎡），展望広場（約370㎡），センターハウス（鉄筋コンクリート造平屋建，食堂，売店，自動販売機，休憩所，会議室，シャワー室），駐車場166台			
利用対象者	一般市民			

2　収支状況（前年度繰越金等は含めない単年度の収支）

（単位：千円）

収支 ＼ 年度		R2年度（決算）	R3年度（決算）	R4年度（決算）	R5年度（決算）	R6年度（予算）	備考
収入	指定管理料	49,654	49,654	49,961	54,033	55,487	
	利用料金	0	0	0	0	0	
	その他	902	313	628	516	704	食堂・売店管理収入，利用促進事業による収入等
	合計(A)	50,556	49,967	50,589	54,549	56,191	
	使用料（市の収入）	(2,857)	(2,230)	(4,241)	(3,119)	(16,135)	
支出	人件費	11,302	11,048	11,561	10,971	14,028	
	維持管理費	33,697	32,584	33,262	39,019	37,524	消耗品費，光熱水費，修繕費等
	委託料	5,539	6,315	5,732	4,538	4,639	
	その他	0	0	0	0	0	
	合計(B)	50,538	49,947	50,555	54,528	56,191	
差引(合計(A)－合計(B))		**18**	**20**	**34**	**21**	**0**	
自主事業	収入	92	230	560	883	594	
	支出	112	496	321	626	1,040	
	差引	**▲ 20**	**▲ 266**	**239**	**257**	**▲ 446**	

3　利用状況

内訳 ＼ 年度		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度（見込み）	備考
総利用件数（単位：人）		13,698	6,066	11,817	10,565	10,600	
	うち免除利用分	0	14	247	246	250	
	うち減額利用分	643	381	711	611	600	
各室利用率（単位:%）	会議室	2%	2%	1%	0%	0%	
	シャワー室	0%	0%	0%	0%	0%	
	パークゴルフ場	76%	72%	75%	63%	63%	
		%	%	%	%	%	
		%	%	%	%	%	

4　利用者ニーズの把握

	実施回数	実施期間	回答数
アンケート調査	1　回	R5年　10月　1日　～　R5年　10月　31日	116　件
	実施していない場合の理由		
意見箱	設置数	実施期間	提出件数
	1　個所	R5年　5月　15日　～　R5年　10月　31日	19　件
その他の方法	方法及び内容		
	実施日・回数等		

利用者からの主な意見・要望等	対応状況
芝生の状態はよいが一部に芝がないところがある。	補修作業を行う。
スケートバード場の場所がわかりづらい。	スケートボード広場の外周作に掲示物を設置。
コース内でキツネにボールを盗まれた。	見回り巡回を強化する。

5　サービス向上及び利用者増に向けた取組，業務改善，経費削減などの取組（自主事業は次項に記載）

取組内容	実績・成果
パークゴルフ大会（月例交流会等）	地域特産品の賞品が好評であり，地域のPRにつながった。
燻製づくり体験会・火起こし体験会	利用頻度の低いデイキャンプ場周辺の有効活用が図られた。
旭川市パークゴルフ場合同スタンプラリー	他の指定管理者と連携して，市内パークゴルフ場全体の利用促進に繋がった。
パークランド嵐山で雪遊び	冬期閉鎖期間中の施設活用のため，嵐山地域の気候・雪を有効活用して，施設のPRを行った。
モルックの導入	新たな取り組みとして，モルック用具の貸出しをはじめた。

6　自主事業（指定管理業務外の事業）

取組内容	実績・成果
自動販売機の設置	センターハウス内・屋外トイレ横に自動販売機を設置し，熱中症予防や利用者のサービス向上につながった。
花壇造成・整備	施設の玄関口である駐車場の一部を花壇にして景観を整えることで，利用者から好評を得ることができた。
ドッグラン広場整備	利用率の低い施設の一部を整備することで，新規利用者の獲得につながった。
パークランド嵐山サバゲーフィールド	利用率が低いエリアをパークゴルフ以外で有効活用できないかの検証を兼ねつつ，施設周知に繋がった。
乗って疾って嵐山	幅広い年齢層に対し施設のアピールと，電動モビリティに触れる機会を提供できた。

7　事故及び修繕の状況

項目	区分	ありの場合の内容・対応等
利用者の事故	□ あり ■ なし	
施設設備の故障・修繕	□ あり □ なし	

8 指定管理者の自己評価（1年間を総括して，取り組んだ内容と結果，今後の課題・方針など）

令和6年度は6月以降毎月の主催大会と毎年行っているイベントに加えて音楽イベントや落ち葉プールなど新規事業も行うことができた。また，市内ではあまり場所がない『スケートボード広場』を新設。大型のセクションを導入して定期的なスクールをムラサキスポーツに主催してもらいつつ周知を広げてもらった。
今後としては弊社所有の『セグウェイ』の試乗体験などを増やしていきたい。
芝生の管理については，当施設に限らず旭川市全体としてカラスが芝生をはがす被害が多発しており，嵐山も被害が大きかった。都度の補修とテグス張りにて対応を行ったが，完全には修繕に至らなかったので，次年度は防除を年数回行うこととしている。
今後はパークゴルフ場以外でも利用者が来設し楽しめる企画に取り組み，レクリエーション施設として多くの市民へ周知を行っていく。

9 実地調査の実施状況

調査の種類	定期調査 ・ 随時調査 ・ その他	実施年月日	令和5年8月28日
主な調査項目 ・委託業務，点検修繕等の施設管理面，利用者ニーズ対応と自主事業取組等の施設運営を中心に調査票に基づき確認		調査結果・特記事項 ・協定書並び仕様書等を遵守し，その水準に沿った維持管理・運営を行っている。 ・施設管理では，アドバイザーが常駐し，講習会や実技に関して利用者への対応を行っている。 ・また，芝管理や日常の施設点検等も適切に維持管理が施されている。 ・施設運営では，事業面において，月例パークゴルフ大会を実施しているほか，音楽フェスティバル等の新たな試みも実施しており，施設の機能充実・利用者増のための事業を積極的に取り組んでいる。 ・施設内の看板やスロープの設置を行うなど施設管理に必要な対策を講じており，施設の老朽化による修繕が必要な箇所については，今後も市と協議しながら維持管理に努められたい。 ・今後も利用者のニーズを把握し，安全かつ利用しやすい施設整備とサービス向上への取組を継続されたい。	
実施していない場合の理由			

10 施設所管課の評価

項目	評価	説明
法令等の遵守	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	関係法令等を遵守するとともに再委託も適切に行われている。
職員配置等	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	仕様書等に定められた人員配置がされ，業務は円滑に遂行されている。
指定管理業務の実施状況	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	センターハウス等の各設備保守点検・修繕など適切に維持管理されている。
自主事業の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要　□ 実施していない	ドッグラン広場等，自主事業は創意工夫して実施されており，好評を得ている。
利用者対応及びニーズの把握・対応	□ 水準を上回っている　■ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	アンケートを実施するなど随時把握し，対応している。
サービス向上への取組（自主事業含む）	■ 水準を上回っている　□ 水準どおりである □ 概ね水準どおりである　□ 水準を下回っている	各種交流事業の実施等，サービス向上に取り組んでいる。
個人情報の保護	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	適正に保護されている。
情報公開への対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	情報公開に適切に対応できる準備が整っている。
緊急時の対応	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	緊急時の連絡網が整備されており，各種訓練の実施等により適正に対応している。
経理事務の実施状況	■ 適正である　□ 概ね適正である □ 改善が必要	適正に処理されている。